鉄！この部屋!!

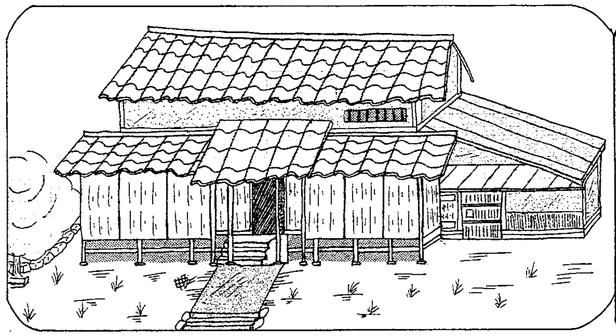
H.19.11.12 第5号

～田儀櫻井家たたら製鉄遺跡 NEWS～

秋になったの～ 皆元気か？宮右衛門は元気じゃぞ!!
さて今回は現在の宮本の様子を話そうかのお～

宮右衛門

智光院

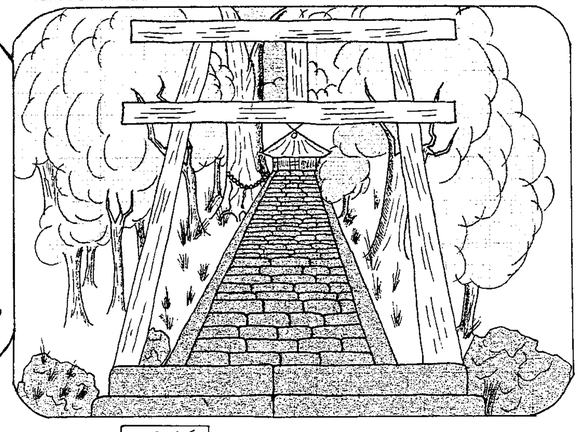


明和7(1770)年佐田町の洪水で倒壊し廃寺となっておった。これを文政4(1821)年4月に櫻井多四郎直敬が田儀櫻井家の菩提寺として現在地に移転させたんじゃよ。それが今の本堂なんじゃ。そして現在智光院を保存していく為の修復工事を行なっておる。綺麗に直るのがワシも楽しみじゃよ。

(※1 菩提寺 先祖代々の霊魂を供養しておる寺)

金屋子神社(製鉄の神様を祀る神社)

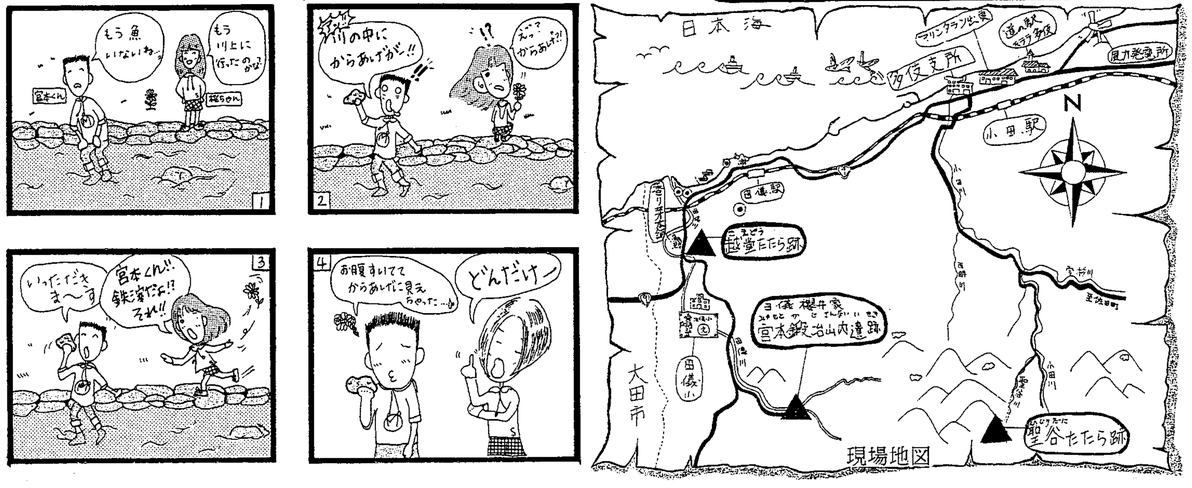
元文元(1736)年に4代櫻井宗兵衛清矩が、現在の場所に建てたんじゃ。そして11代櫻井運右衛門直順によって新たに作られた本殿が今も残っている。現在屋根の葺替えと柱の補修工事を行なっている最中じゃ。
来年は、綺麗に直った神社でお祭りができそうじゃの～ホッホッホ～ (お祭は、5月5日子供の日)



一口メモ

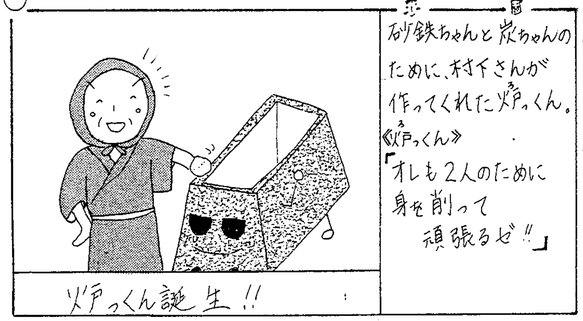
宮本の金屋子さんの石段は、ニャント!! 110段もあるんだにゃ～♪

4コマ劇場 この発掘やろう in 宮本

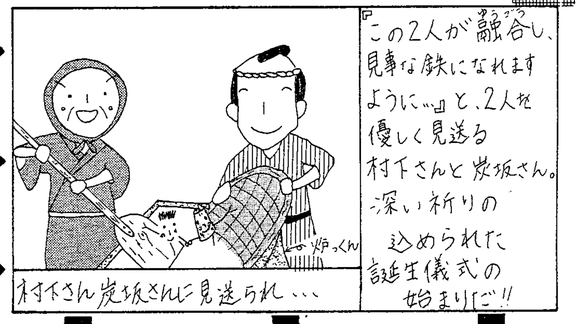


新たな生命の誕生 in 高殿

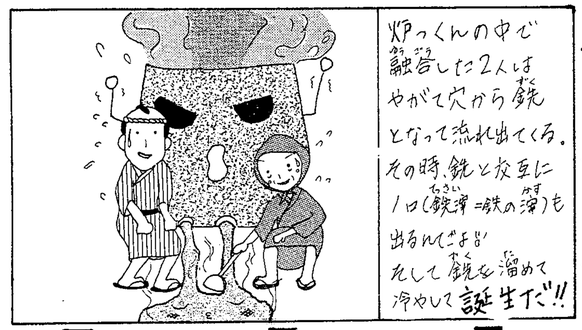
たたらには、銅押し法と銑押し法の2種類の方法がある。今回は、田儀櫻井家が行った、銑押し法によるたたら吹き製鉄法を教えてしんぜよう。



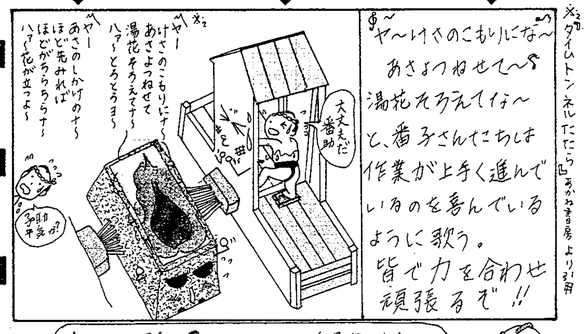
砂鉄ちゃんと炭ちゃんのために、村下さんが作ってくれた炉っくん。
《炉っくん》
「オレも2人のために身を削って頑張るぜ!!」



「この2人が融合し、見事な鉄になれますように…』と、2人を優しく見送る村下さんと炭坂さん。
深い祈りの込められた誕生儀式の始まりだ!!



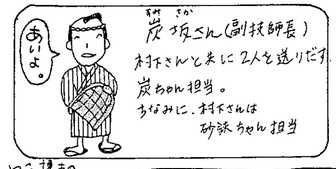
炉っくんの中で融合した2人はやがて穴から銑となって流れ出てくる。その時、銑と炎互に1ロ(鉄滓=鉄の滓)も出るんだよ。
そして銑を溜めて冷やして誕生だ!!



主な登場人物の紹介じゃ

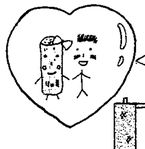
炉っくん(炉)
今回2人のために大活躍!!
2人のために生まれその使命を終える。

吹子っち(天びん吹子)
炉っくんの両側にある強力&省力な近代吹子!!
炉くん同様今回大活躍!!



炭坂さん(副技師長)
村下さんと共に2人を送りだす炭ちゃん担当。
ちなみに、村下さんは砂鉄ちゃん担当

番子さん(送風職人)
村下さんの指示に従い吹子を踏み風を送りだす。体力がいる仕事なので、交代しながらやる。



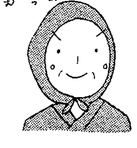
私達は皆の力によって1つになり、立派な鉄に生まれ変わったの!!

Pick up

ねこ博士の豆知識

〈代わり番子〉とは？
天びん吹子で風を送る人を番子と呼び、彼らが交代で作業することから、皆さんも使う『かわりばんこ』と言う言葉が生まれたニャ～♪

村下さん 技師長(指令塔)



彼の知識と経験によって、鉄の出来が左右される重要な任務だ!!

DETA

1. 一代(4日4晩)高殿に泊り込み、不眠不休で働くというもの凄い激務!!
2. 長年の経験から、炎の色で炉内の温度が分かるんだ。しかし、強い火を見続け、目が不自由になってしまうこともあるらしい。壮絶な闘いだ!!
3. 村下さんのカンはピカイチ
   先祖代々受け継がれた豊富な知識がカンの土台にあるんだよ♪

次回は 銑くん その後… お楽しみに♪

～お問い合わせ～
出雲市役所文化財課
Tel 0853-21-6893